報道関係各位

ニュースリリース
2025 年 12 月 22 日
株式会社インテージ

2026 年お年玉調査　キャッシュレスでもらいたい 39%で 8 ポイント増

あげる側「現金で手渡し」が 9 割超、と意識に大きな差

予算は 2 年連続微減で 24,039 円、物価高影響は 4 割超。金額と年齢に頭悩ます人も

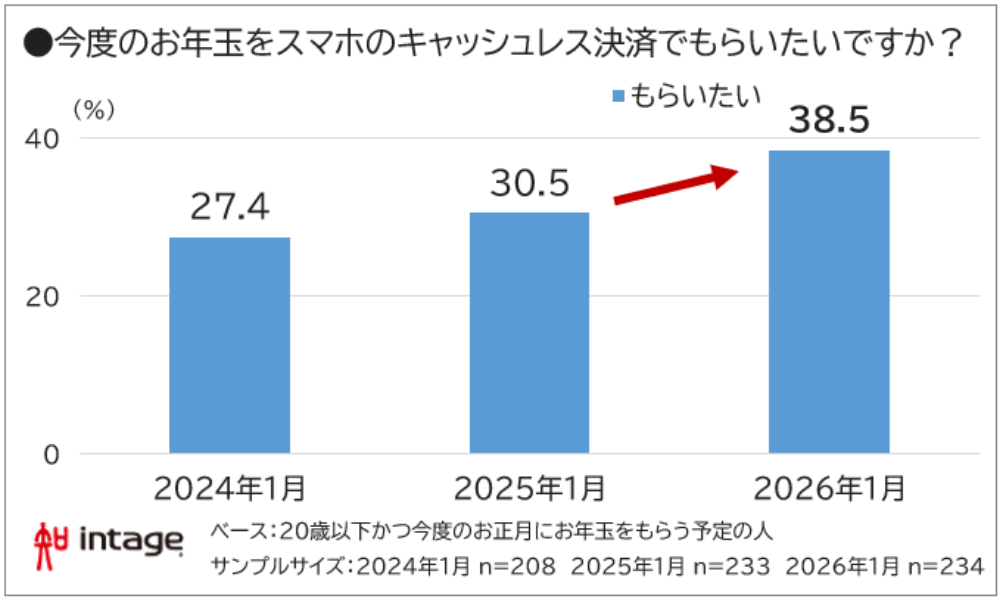
株式会社インテージ（本社：東京都千代田区、取締役社長：檜垣　歩、以下インテージ）は、全国の 15 歳から 79 歳の男女（5,000 人）を対象に実施した「お年玉」に関する調査結果を公開します。

[ポイント]
- 「お年玉をスマホのキャッシュレス決済でもらいたい」人は、昨年より 8 ポイント増えて 38.5%まで増加
- あげる人、9 割以上は「現金で手渡し」を予定。「スマホのキャッシュレス決済」は大きな変化見られず
- 「予算の総額」は 24,039 円と 2 年連続で微減。物価高に加え、「誰に、いくら、いつまで」あげるかの悩みも
- お年玉をあげる 1 人当たりの金額、小学校高学年は「4,001～5,000 円」、高校生は「9,001～1 万円」が最多

止まらない値上げが社会に大きな影響を与えた 2025 年。国際情勢も複雑さを増す中、もう 10 日ほどすれば新しい年が始まります。2026 年はどのような年になるのか、まずは年明けの恒例行事、お年玉事情から見ていきましょう。

近年は生成 AI が経済の中心ともなりましたが、IT・DX の波はどこまで生活者に影響を与えているのでしょうか。20 歳以下の人に、お年玉を「スマホのキャッシュレス決済」でもらいたいか聞いてみたところ、38.5%の人がもらいたいと回答しました（図表 1）。2023 年 1 月分から調査を始めて以来最高で、昨年の 30.5%から 8 ポイントと急増しており、4 割に届くところまできていました。

図表 1



株式会社インテージ
〒101-8201　千代田区神田練塀町 3 番地　インテージ秋葉原ビル
www.intage.co.jp

次はあげる人の事情を見ていきましょう。どのようにお年玉を渡すか聞いたところ、昨年同様に 9 割以上が現金を手渡しと回答しました（図表 2）。理由を聞くと、現金の方がありがたみが伝わるなど、現金、対面の方が反応や感動が大きいという割合が大きかったです。スマホのキャッシュレス決済に慣れないという人は 1 割程度で、あえて直接・手渡しを選んでいる姿が浮かびました。

図表 2

●お年玉を渡す方法

（%）

	n=	現金（手渡し）	振り込み	現金書留	ギフト券	スマホのキャッシュレス決済	プリペイド、デビットカードなど	その他
自分の子ども	624	90.7	6.7	0.5	0.8	1.0	0.2	0.2
孫	822	91.1	2.9	3.9	1.0	0.5	0.0	0.6
親戚の子ども	979	93.5	1.4	2.6	0.7	0.4	0.4	1.0

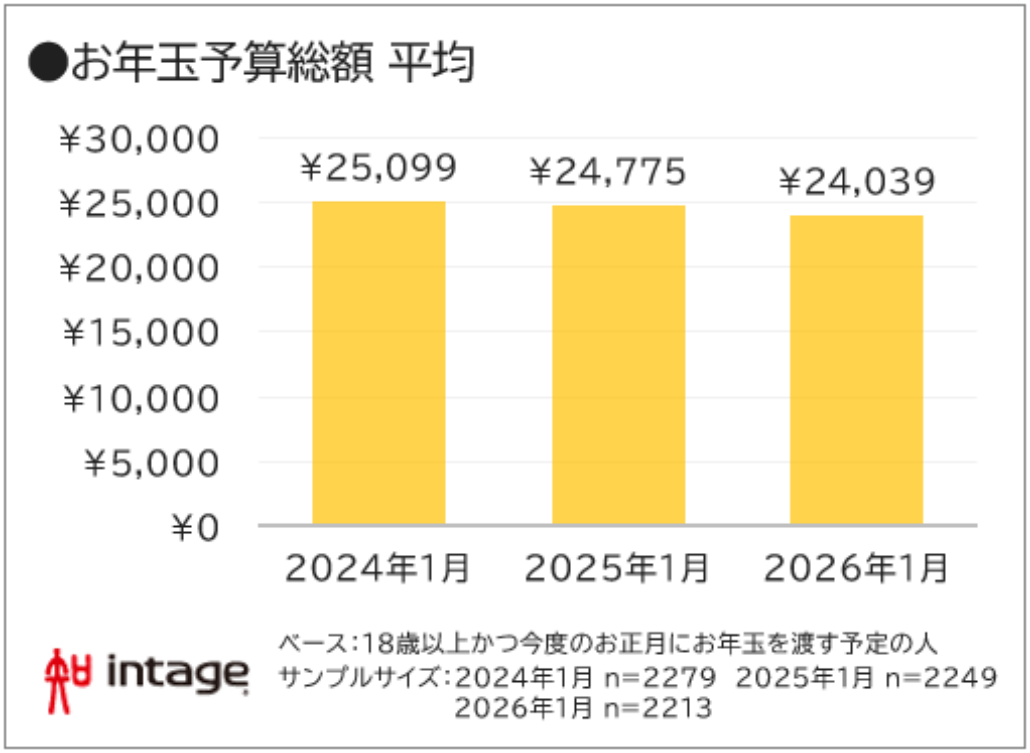
intage

ベース：18歳以上かつ今度のお正月にお年玉を渡す予定の人
サンプルサイズ：表内に記載

では一旦、お年玉界隈を騒がすキャッシュレスから離れて、全体的なことを見てみましょう。「お年玉をあげる予定がある人」は、過去 2 年とほぼ変わらず横ばい（46.8%→46.6%→45.7%）でしたが、気になる動きが予算総額。2024 年 1 月は 25,099 円でしたが、2025 年 1 月は 24,775 円、そして今年は 24,039 円と 2 年連続の微減となりました（図表 3）。

昨今の物価高や円安がお年玉に影響すると答えた人も昨年から 2.4 ポイント増えて 40.2%にものぼっています。お年玉は年始のハレ行事で子供や孫を喜ばせられる一大イベントだけに、社会のマイナスの影響を受けづらい傾向がありましたが、「聖域」に不穏な影が差し始めた可能性もあります。

図表 3



株式会社インテージ
〒101-8201 千代田区神田練塀町 3 番地 インテージ秋葉原ビル
www.intage.co.jp

少しネガティブな動きが見え始めたお年玉。では実際あげる人は、どのようなことを思っているのか聞いてみました。全体的にはポジティブな意見に対する回答が多く、「喜んでくれるので続けていきたい」が 56.5%でトップで、「日本の文化として続けていきたい」という人も 2 割ほどいました（図表 4）。逆にネガティブな意見では、「年齢につれて金額が上がり厳しい」が 18.0%でトップ。「あげる金額に悩む」（17.2%）などが続き、金銭や精神的な負担があることがうかがえました。

図表 4

●お年玉についての気持ち（複数回答）

	ポジティブな意見 TOP5	（%）	ネガティブな意見 TOP5	（%）
1位	喜んでくれるので続けていきたい	56.5	年齢につれて金額が上がり厳しい	18.0
2位	子どもたちの喜ぶ顔が見られて嬉しい	23.6	あげる金額に悩む	17.2
3位	日本の文化として続けていきたい	19.2	何歳まであげるか悩む	12.4
4位	自分自身、喜んであげている	13.8	物価高で正直厳しい（出費が負担）	8.0
5位	会うきっかけとなるので続けていきたい	13.3	仕方なくあげている	5.8

intage

ベース：18歳以上かつ今度のお正月にお年玉を渡す予定の人
サンプルサイズ：n=2213

子どもたちの喜ぶ姿が見られてうれしいが、一方で年齢と金額の問題が頭を悩ませるお年玉。最後に、その悩みの目安となるかもしれない、渡す相手の学齢別の金額を見てみましょう。

「1 人あたりの金額ランキング」を見ると、小学生未満では「1～1,000 円」、小学校低学年は「2,001～3,000 円」が 1 位でした（図表 5）。小学校高学年と中学生は「4,001～5,000 円」が 1 位で、中学生で 5 割以上になります。高校生になると半数が「9,001～1 万円」、大学生・専門学校生・短大生ではそれが 3 人に 2 人となり、これは昨年の結果と同様で、大きな変化は見られませんでした。

図表 5

●お年玉予算　1人あたりの金額ランキング TOP3（渡す相手の学齢別）

	小学生未満（n=1117）	（%）	小学校低学年（n=963）	（%）	小学校高学年（n=996）	（%）	中学生（n=979）	（%）	高校生（n=918）	（%）	大学生・専門学校生・短大生（n=665）	（%）
1位	1～1,000円	43.7	2,001～3,000円	31.6	4,001～5,000円	39.5	4,001～5,000円	51.6	9,001～10,000円	51.3	9,001～10,000円	66.8
2位	2,001～3,000円	19.2	4,001～5,000円	22.2	2,001～3,000円	29.3	9,001～10,000円	27.3	4,001～5,000円	33.0	4,001～5,000円	14.6
3位	4,001～5,000円	16.7	1,001～2,000円	18.5	9,001～10,000円	9.8	2,001～3,000円	10.3	10,001～20,000円	4.8	10,001～20,000円	8.0

intage

ベース：18歳以上かつ今度のお正月に各学齢にお年玉を渡す予定の人
サンプルサイズ：表内に記載

生活者の懐事情も厳しくなっていると言われる中で、お年玉にまで大きな影響が出てくるのか。インテージでは、来年も年始の恒例行事・お年玉の調査を行い、公表していく予定です。

→「2025 年お年玉調査　キャッシュレスでもらいたい人、初の 3 割越え」をあわせてご参照ください。

株式会社インテージ
〒101-8201　千代田区神田練塀町 3 番地　インテージ秋葉原ビル
www.intage.co.jp

使用したデータ

【インテージのネットリサーチによる自主調査データ】
https://www.intage.co.jp/service/services/marketing-research/net/
調査地域：日本全国
対象者条件：15～79 歳の男女
標本抽出方法：弊社「マイティモニター」より抽出しアンケート配信
標本サイズ：n=5000　※国勢調査にもとづき性別・年代・地域を母集団構成に合わせて回収
調査実施時期：2025 年 11 月 19 日（水）～11 月 25 日（火）

【株式会社インテージ】 https://www.intage.co.jp/

株式会社インテージは 1960 年に創業。インテージグループとしてアジア No.1*であるマーケティングリサーチ／インサイト事業に加えてマーケティングソリューション事業を展開し、9 か国の海外拠点とともに国内外の企業・団体のマーケティング活動を総合的に支援しています。事業ビジョンとして“Create Consumer-centric Values”を掲げ、深い生活者理解とデータ活用の高度化による顧客企業支援を通じ、生活者の幸せの実現を目指しています。

*「ESOMAR's Global Top-50 Insights Companies 2025」に基づく（グループ連結売上高ベース）

【報道機関からのお問い合わせ先】

■株式会社インテージ　広報担当：下河原／森／依田
TEL：　03-5294-6000
サイト「お問い合わせフォーム」 https://www.intage.co.jp/contact/

株式会社インテージ
〒101-8201　千代田区神田練塀町 3 番地　インテージ秋葉原ビル
www.intage.co.jp